

技術情報シート

1. 技術の名称	キルン式熱分解ガス化熔融炉
2. 技術の内容	廃棄物を熱分解ガスとチャーに改質し、自己熱熔融し助燃料削減を図る。 ガス化炉はキルンを適用する
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 廃棄物のガス化・熔融で灰資源化、高効率発電を行う 【技術の特長】 廃棄物の熱分解ガス化に間接加熱キルンを適用 【実績】 国内 7 施設、海外 2 施設（技術供与） 【価格又はその問い合わせ先】 下記 7. 問合先窓口・担当者をご参照下さい。
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、有害廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、ペットボトル、ガラス瓶、スチール缶、アルミ缶、発泡スチロール、食品・生ごみ、建設廃棄物、医療系廃棄物、廃油、その他
③提供役務	プラント建設、その他（プラント運転維持管理）
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、東南アジア、東欧他
6. 検索キーワード	ガス化熔融炉、キルン、スラグ、高温空気、熱分解、炭化
7. 問合先窓口・担当者	三井造船株式会社 エンジニアリング事業本部 環境エネルギー・インフラ営業部 ・ 小倉 健彦